

## 『食べる楽しみ』を大事にしよう！！

「胃瘻を作ったら、もう口から食べられないの？」  
患者様、御家族様から、こんな言葉を聞いたことはありませんか？

胃瘻造設後、絶対に食べてはいけないということはありません。その方の嚥下機能にあわせて、経口摂取を継続できる場合があります。

その方の嚥下機能にあった食事形態、介助方法、補助食品（とろみ剤やゼリー）を使って胃瘻などの補助栄養手段で必要な栄養を確保しながら、経口摂取を継続することも可能です。

例えば

朝食：	胃瘻から濃厚流動食	400kcal
昼食：	嚥下食Ⅱ	300kcal
		 <p>ベット上30° ギャッジアップ 病院スタッフ、家族様介助 スプーンすりきり1/3杯 (食後、胃瘻から白湯注入)</p>
夕食：	胃瘻から濃厚流動食	400kcal
合計：		1100kcal

「口から食べること」は生きる上で大事なことで、患者様のQOLのために、安全に楽しく食べることを続けましょう！！